



11月 園だより



R3.10.30 下広川保育園

11月の予定

- 1日(月) 運動あそび(以上児)
身体測定
- 2日(火) 誕生会 未満児 10:00~
以上児 10:30~
- 4日(木) 避難消火訓練
- 5日(金) わくわく遠足
※全園児お弁当をお願いします。
- 9日(火) 検尿(全園児)
芋ほり(2~5歳児)
雨天時 10日に延期
- 10日(水) 検尿予備日
- 11日(木) ハッピーステージリハーサル①
※9時までの登園をお願いします。
- 12日(金) えいごであそぼ(きりん)
- 15日(月) 運動あそび(以上児)
- 17日(水) 以上児リズム
- 18日(木) 未満児リズム
- 25日(木) ハッピーステージリハーサル②
※9時までの登園をお願いします。
- 26日(金) えいごであそぼ(うさぎ・くま)

秋から冬へとバトンタッチをする季節です。肌をなでる風は段々と冷たくなって、秋の終わりを教えてくれているようです。朝晩は肌寒いですが、子ども達は散歩に出掛けたり、園庭で沢山遊んだりして寒さを感じさせない元気な笑顔を見せてくれます。

★ハッピーステージのお知らせ★

一昨年から、サザンクス筑後でハッピーステージを行っていましたが、コロナ感染症が再拡大し緊急事態宣言などが発令された場合は、会場の使用ができなくなったり、制限されることになってしまいます。急な変更があると子ども達も混乱したりするので、コロナ対策をした上でクラスごとに分散して園で行うことにします。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

日時:12月11日(土曜日) 午前中

場所:下広川保育園 2階ホール

観覧人数:1世帯2名まで

※詳しくは、後日おたよりにてお知らせします。

今後の感染状況によっては、観覧人数や内容の変更や実施を中止せざるを得ないこともありますので、予めご了承くださいますようお願いいたします。



○尿検査のキットを4日(木)に配布します。

提出日は9日(火曜日)です。9日の朝にとった尿を提出してください。エントランスに各クラスの箱を置いていますので、登園時に保護者の方が提出をお願いします。9日に採れなかった場合は、予備日を10日(水)に設けています。

○ジャンパー等の上着を園で着用する場合は、**フードが付いていないもの、サイズが大きすぎたり、丈が長すぎたりしないもの**をお願いします。
ケガや事故なく安全に着用して遊ぶことができるようにご協力をお願いします。

○ハッピーステージに向けて、リハーサルがあります。
リハーサルの日は**9時までの登園**をお願いします。

○園では原則として薬の投与はしません。病院で診察の際に朝夕の処方を出してください。
園で投与が必要な場合、お薬連絡票に記入ミスや記入漏れがあった場合は投与できませんので、よろしくお願いいたします。

令和4年度 入所申込みについて

先月配布した来年度の入所申請書は、必要事項を記入し**11/30(火)までに園又は役場へ提出**をお願いします。
来年度入所を希望される方は、**全児申し込み**が必要です。現在園に通われていないきょうだい児の申請書は園の方にありますので、事務室へお声掛けください。



ほけんだより

秋も深まり、朝晩の冷え込みが厳しくなってきました。空気が乾燥してきて風邪気味の子ども達も見られます。園では、手洗いや衣服の調節を気掛けて子ども達に伝えていきます。元気に過ごせるように予防を心がけていきましょう。10月は、感染症でのお休みはありませんでした。

つめのケアはできていますか？

お子さんのつめは定期的に切っていますか？ おとなにくらべて子どものつめは伸びるのが早いといわれています。つめが長く伸びていると、思わぬ時に友だちに当たってしまい、けがをすることもあります。そのほか、ばい菌やほこりが入ったり、つめが割れたりするので注意しましょう。



唇の荒れに注意！

唇をぺろぺろなめてしまうお子さんはいませんか？ 唇をなめると乾燥して、唇の周囲が赤くなり、皮膚もカサカサになります。乾燥をひどくさせないためには、就寝前などにリップクリームをぬったり、マスクをつけたりすると口の周辺の保湿にもつながります。

こうした習慣のあるお子さんには、なめないように声をかけ、こまめに皮膚の保湿を心がけましょう。

薄着の習慣は「秋」からスタート

肌寒くなってくると、つい子どもに厚着をさせたりしますが、子どもは意外と寒さに強いもの。冬に向けて抵抗力をつけ、丈夫な皮膚を作っていくためにも、今から薄着を心がけていきましょう。

薄着で過ごすコツ

- 寒いときは薄手の上着で調節する
- 肌着を着て保温する
- おなかと背中が出ないようにする

大人より「少し遅く」「1枚少なく」!

大人が「長そでを着よう」と思ったとき、子どもは長そでにするのを少し遅らせる。大人が重ね着するとき、子どもは1枚少なく着せる。こうすると、自然と薄着が習慣づけられます。

やけどを防ぐには「触らせない」

家庭内でのやけどの多くは、キッチンやリビングで発生しています。キッチンでは調理中のようすを見にきた子どもが、ガスコンロやなべ、フライパン、オーブンやトースターなどに触れてしまうことが考えられます。また、テーブル上の熱い飲み物や食べ物に手を伸ばしてしまうこともあります。

家庭内に潜む「やけどをしてしまう危険」について、しっかりと子どもたちに伝えてください。

広川町の乳幼児健診

11月2日(火) 3歳児検診 H30年10月生
 11月9日(火) 1歳半健診 R2年3月生
 11月16日(火) 10ヶ月健診 R3年1月生